

村商業復活に向けて

利用者の声③

飲み物やお弁当が、村内で買えるようになって村の復興の兆しを感じることができます。少しずつお店が増えて欲しいですね。

村内事業所に勤務する村民女性

利用者の声①

一時帰宅する時、村外で買い物をしていたのが村内で買い物できるようになって便利になった。お客さん同士、会話ができるのも楽しいよ。

村内に一時帰宅中の村民男性

利用者の声④

朝が早いので、朝食を食べないで出てくるので、朝食を買ったり休憩時に寄ったりすることができて、助かっています。

除染作業員男性

利用者の声②

トイレがあって、休憩もできる場所ができて助かっています。今後は、村内に食事ができる場所が欲しいですね。

南相馬市～福島間を走るドライバー

村内で再開・操業している事業所数 (平成27年9月1日現在)

金融業…2	畳製造業…1
自動車整備業…6	石材採掘業…1
石油小売業…2	建具製造業…1
石材業…1	石材採掘・加工・販売業…2
電気工事業…1	カイロプラティック整体…1
石材加工業…2	家畜商…1
建設業…6	貨物運送業…1
小売業…1	部品加工業…3
警備業…2	清掃業…1
土木建設業…3	郵便事業…1
石材卸業…1	製造業…5
産業廃棄物処理業…1	医療・福祉…1
建築・板金業…2	

店長さんに聞きました!

インタビュー

セブンイレブン仮設店舗店
佐藤店長 (伊丹沢)

Q 営業が始まり3か月、お店の現状を教えてください。

A 営業を始めてから、村民の方やお客さんから「便利になった」という声をいただいています。平日の朝・昼・晩はお弁当などを買い求めるお客さんで行列ができています。

Q お客さんはどのような方が多いですか。

A 平日は、村内で働く除染作業員の方が多く来店します。土日やお盆・お彼岸の時期には、村民の方の姿が多く見られました。

Q 今後、どのようなお店を目指しますか。

A ペット用品やお線香などの商品を求める声が多く、商品を入荷するようになりました。村内唯一の小売店として、便利で頼られるお店を目指していきます。

7月31日、村内においてセブンイレブン飯館村仮設店舗が営業をスタートしました。震災後、小売店が村内で再開するのは初めてのことで、再開当初から一時帰宅中の村民や村内事業所で働く従業員、除染作業員らが来店し、飲み物やお弁当を買う姿が多く見られています。村内で小売店が再開し3か月が経過し、「便利になった」「助かるね」という声が寄せられる一方で、村内インフラの復旧にはまだまだ多くの課題があります。村の復興に向けた、重要課題のひとつ「商業の再開」について現状などを紹介します。

「買い物」ができなかった村から
復興へ歩み出す大きな一歩に

帰村しないと決めている理由

生活に必要な商業施設が元に戻りそうにないから

45.3%

※「戻らないと決めている」と回答した方

帰村する場合に希望する行政の支援について

商業施設の再開や新設

21.4%

※「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方

平成26年度に実施された飯館村住民意向調査からも商業再開が村復興の課題であることが分かります。